

緑の風 FAX版



NO. 44 2020年12月2日 JR東労組

JR 東労組ホームページ

21春闘に向けて

取り巻く情勢の認識を深めていこう!

連合は12月1日に中央委員会を開催し、2021年春闘においてベースアップ(ベア)を2%程度、定期昇給分を含めて4%程度を要求する方針を決定しました。

2020年春闘と同水準で8年連続のベア要求をします。コロナ禍において業績が悪化している企業が多数であり、連合・神津会長は「これまでの賃上げの流れを止めてはならない」と強調しています。

その一方、トヨタ労組は8年ぶりにベア要求を見送る方向で調整に入ったことが報じられています。また、2020年春闘でトヨタ労組はベアの実施を見送っています。

2021春季生活闘争について

ベースアップ2%程度、定期昇給分を含めて4%程度を求める。

【回答ゾーン】

○第1 先行組合回答ゾーン

3月15日(月)~19日(金)

【ヤマ場 3月16日(火)~18日(木)】

○第2 先行組合回答ゾーン

3月22日(月)~26日(金)

○3月月内決着集中回答ゾーン

3月27日(土)~31日(水)

私たちは年末手当のたたかいでも情勢に踏まえて職場から議論をつくり出してきました。21春闘では、「雇用・定昇・ベア」の確保を課題としたJR総連春闘をたたかっていきます!

コロナ収束の見通しは立たずに厳しい状況は続きますが、情勢認識を深めていくために、情報を収集して仲間と議論していきましょう!

